

さいたま市長

所在地

医療機関

主治医氏名

(主治医が自署又は記名押印)

さいたま市不育症検査実施証明書

次のとおり、標記助成事業の対象となる不育症検査を実施したことを証明します。

ふりがな		生年月日	昭和 平成	年	月	日 (歳)
夫の名前						
ふりがな		生年月日	昭和 平成	年	月	日 (歳)
妻の名前						
助成対象者であることの確認 (右記該当項目に☑)	<input type="checkbox"/> 2回以上の流産、死産の既往がある者 <input type="checkbox"/> 医師が不育症と判断した者					
不育症検査期間※1	検査期間 年 月 日 ~ 年 月 日					
助成対象の期間	夫又は妻の検査開始日のうち、どちらか早い日 年 月 日 ~ 1年間					
助成対象となる不育症検査に係る 患者負担(領収)額	円					
検査種類	検査項目(下記該当項目に☑)					
不育症検査※2	<input type="checkbox"/> 子宮形態検査(経膈超音波、子宮卵管造影、子宮鏡) <input type="checkbox"/> 内分泌検査(甲状腺機能、糖尿病検査) <input type="checkbox"/> 夫婦染色体検査 <input type="checkbox"/> 抗リン脂質抗体(抗加 ^α オリピンβ2グルコ ^α ロテインI複合体抗体、ル ^α フスアチコアグ ^α ラント、 抗CLiG ^α G抗体、抗CLiG ^α M抗体、抗PEiG ^α G抗体、抗PEiG ^α M抗体) <input type="checkbox"/> 凝固因子検査(第Ⅶ因子活性、 ^α ロテインS活性もしくは抗原、 ^α ロテインC活性もしくは は抗原、APTT) <input type="checkbox"/> その他()					

※1: 夫又は妻のみの実施証明書の場合は、そのどちら一方の検査期間を記載してください。

夫婦双方の検査を証明する場合は夫又は妻の検査開始日のうち、どちらか早い日から検査終了日を記載してください。

例 妻の検査期間 R6.3.1~R6.9.30、夫の検査期間 R6.12.1~R7.3.31

検査期間は R6.3.1~R7.3.31

助成対象期間は R6.3.1~1年間 (R7.2.28まで。R7.3.1~R7.3.31は検査を行っていたとしても助成対象外)

※2: 他の助成金を受けていない不育症検査に係る経費であること。